

対策が困難だった「拡散防止」「二次被害防止」に 最適なNetwork Security Appliance

新登場

SubGate

防御しきれない巧妙な攻撃、感染後の二次被害対策は必須！



製品概要

年々進化している標的型攻撃。もはや感染を100%阻止することは困難です。
そのため、近年のセキュリティでは感染後を想定した対策をとることが重要となってきます。
SubGateは新種のコンピュータウイルスに感染しても被害範囲を最小限にし、内部の二次被害拡大を防ぎます。

MDSインジックがネットワークを守ります。(特許番号JP2011523822A)

ウイルス 拡散防止 IP Scan Port Scan などを遮断	有害トラフィック 遮断 Dos, DDoS Attack Broadcast Attack などを遮断	内部ハッキング 防止 ARP-Spoofing を遮断
---	---	--

脅威となりうるデバイス

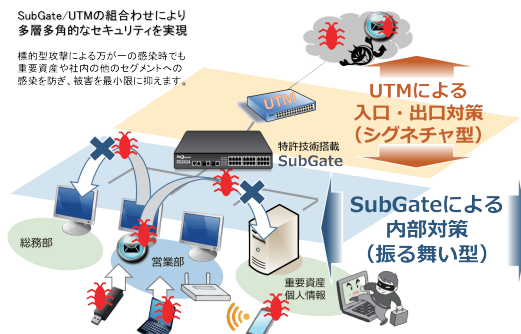
端末 サーバー ・社内システムのダウン ・個人情報などの情報漏えい ・端末間のウイルス感染 ・サーバーへの不正アクセス	Wifi環境 ・持ち出し端末からの ウイルス拡散 ・BYOD端末からのウイルス 拡散
IP電話 テレビ会議 ・IP電話、テレビ会議の盗聴	IoT ・IoT機器からのウイルス 拡散 ・不正操作や改ざん
WEB カメラ環境 ・IPカメラ画像の盗み取り ・画像の改ざん ・IPカメラのダウン	複合機 ネットワーク ・複合機へ送った印刷データ の盗み取り ・複合機でスキャンした データの盗み取り

特長

SubGate/UTMの組み合わせによる防御の自動化

SubGate/UTMの組み合わせにより
多層多角的なセキュリティを実現

標的型攻撃による万が一の感染時でも
重要資産や社内他のセグメントへの
感染を防ぎ、被害を最小限に抑えます。



今後のセキュリティの在り方

防御の自動化

入口・出口・内部対策
多層防御

異なる検知方法の組み合わせ
多角防御

SubGate専用管理ツールで運用も簡単

Visual Node Manager (VNM)
SubGateの状態をリアルタイム通知
ネットワークの見える化
VPN上の複数のSubGateを一元管理



販売価格

個別見積

商品番号 1001523 SubGate

ネットランド総合カタログ

【お見積り参考資料】

商品・サービスのお問合せ、お見積りはこちら▼